

2. (3) das Gemüt, (4) das Denken, (5) die Einsicht.
3. (6) das Liebes-Wissen, (7) das Glaubens-Wissen,
4. ihr Ort, an dem sie hingestellt werden müssen, ist: diese deine
5. gut Wissen (??)... ..und dieser dritte
6. lichte Tag...dem Sonnengotte ähnelt und
7. gleicht er. Und seine zwölf Stunden
8. sind dies: die zwölf Göttermädchen

となつて居る。此の中の第五行から第七行に亙つた處に漢譯の「其此喚應第四日者、以像大界日光明使」の句が應ずべきであることは、前後の比較に依りて容易に看取せられる。さうすれば漢譯の此の一句は、實は「其此喚應第三日者、以像大界日光明使」の誤であると見るべきで、三を四と書き誤つたに過ぎぬと思はれる。尤もかく見ても、「喚應第三日」といふ書き方は穩やかでないには相違ないが、然も若し原譯文を尊重しながら、之を解し得るやうに補訂するならば、「其此〔説聽及〕喚應第三日者」とすべきだと思ふ。

漢譯本に惠明使が善方便を以て、明性を暗魔の囚禁から救出する事が記されてある (op. cit. 116〔612〕)。其中先從明相化出憐愍、加被淨氣、次從明心化出具足、加被明力、云々とあるが、此等の明相明心等、憐愍具足等及び淨氣明力等とのコムビネーションには、前に記述せられた處か